



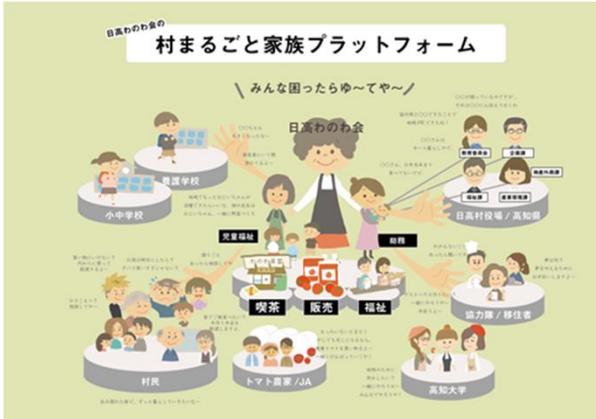
とくていひえいりほうじん

ひだか

かい

特定非営利法人日高わのわ会

～できる人が できることを できる時間に～



わのわ会の活動内容と関係している人たち



「Eat & Stay とまとと」での記念撮影

経緯

- 20数年前、村の子育て支援センターに集まる母親達が、地域の困りごとを自分達で解決していこうと、「できる人が できることを できる時間に」を合い言葉に「日高村住民活動グループわのわ」を結成。
- 2005年「NPO法人日高わのわ会」を法人設立し、『年をとっても障害をもってもその人らしく暮らせる日高村』を目指し活動。

取組内容

- 地域の困りごとを解決するコミュニティ産業の開発と展開。
- 人と物と事のもったいないを大事につなぎ合わせ、だれもが働きやすい環境をつくり、雇用の場の提供。
- 縦割りになりがちな行政サービスでは届き切らないニッチな住民ニーズへの対応。
- 自主事業に加え村からの受託事業と障がい者支援など、大小合わせて約30の事業やサービスを展開。

活動の効果

- 社会的弱者と呼ばれる方が自分のできる事で役割を持ち活躍し、地域を支えることでコミュニティを形成し、新たなやりがいや充実感・達成感を受けとっている。
- 小規模多機能型の事業を展開し、住民の様々なニーズに対応することで日高村で生活することへの住民満足度が高まっている。
- 利用者も増え各種の取組みの年間売上はコロナ禍の中であっても順調に推移しコミュニティビジネスの持続可能性を体現できている。

応募団体からのアピール・メッセージ

外からの人を地域で受入れ、母親のように新しいチャレンジを支えていきます。日本の地方の地域のロールモデルになるべく日本を元気にしていきます。